

# エコマネジメント長野 林務部環境方針

持続可能な地域社会を 将来の世代へ  
～ 森林を活かし 森林に生かされる 私たちの豊かな暮らし ～

林務部では、県の「『エコマネジメント長野』環境方針」を踏まえ、省資源・省エネルギーの取組を積極的に実践するとともに、森林づくりの推進や木を活かした産業づくりなど、以下に掲げる林務部の諸施策を通じて持続可能で低炭素な地域社会の実現に向けて取り組みます。

## 1 省資源・省エネルギーの推進

「長野県職員率先実行計画」に基づき、全職員が常に温室効果ガスの排出削減と環境配慮の視点を持って事業に取り組みます。

また、不要不急の業務や非効率な業務の進め方の見直し等を行うことにより、省資源・省エネルギーにつなげます。

## 2 環境に配慮した事業の推進

森林は、山崩れの防止や水源涵養の機能に加え、再生可能な資源であり、二酸化炭素を光合成により吸収し、炭素を固定する働き等を通じて地球温暖化の防止や循環型社会の形成に重要な役割を果たしています。

林務部では、主に次の事業をはじめとした森林整備や森林資源の活用を通じて持続可能な地域社会の構築に取り組みます。

### (1) みんなの暮らしを守る森林づくりの推進

航空レーザー測量等を活用した、計画的な森林整備や治山施設整備のほか、松くい虫の防除対策など、災害に強い健全な森林の育成を通じ環境保全に貢献します。

### (2) 木を活かした力強い産業づくりの推進

ICT等を活用した施業の効率化や林内路網整備等により県産材の供給体制を強化するとともに、建築物等への県産材利用を促進します。また、木質バイオマス資源の有効活用及び利用促進を進めます。

### (3) 森林を支える豊かな地域づくりの推進

長野県森林CO<sub>2</sub>吸収評価認証制度や地域の森林づくりへ企業の参加を仲介する「森林(もり)の里親制度」、県産材の使用量に応じたCO<sub>2</sub>固定量の定量評価等により、地域や企業と森林をつなぎ、健全な森林づくりを進めます。

この他、日常生活においても省電力やゴミの分別等、環境に配慮した取組を率先して実行します。

平成31年4月1日

長野県林務部長

井出英治